Tuners'

ステージをマルチに制覇した、トライアルGT-Rが勝利、が、その差は伯仲の激バトルだったのだ!

ワンラップ・オブ・ジャパン ステージ別リザルト&獲得ポイント

Stage1 ジムカーナ in YATABE

順位	エントラント	マシン	タイム	ミス	総合タイム	係数	ポイント
1位	マインズ	GT-R	1分49秒258	0	1分49秒258	×(-1)	-109.258
2位	エスプリ	シルビア	1分54秒739	0	1分54秒739		-114.739
3位	圭オフィス	シルビア	1分55秒850	0	1分55秒850		-115.850
4位	Dai	セリカ GT-FOUR	1分56秒996	0	1分56秒996		-116.996
5位	ガレージ福井	MR2	2分05秒189	0	2分05秒189		-125.189
6位	HKS関西	ランサーエボリューション	1分55秒813	1	2分25秒813		-145.813
7位	ブリッツ	セリカ GT-FOUR	2分07秒594	1	2分37秒594		-157.594
8位	レイブロス	スープラ	2分06秒353	2	3分06秒353		-186.353
9位	RE雨宮	FD3S	2分18秒608	4	4分18秒608		-258.608
10位	トライアル	GT-R	1分41秒002	6	4分41秒002		-281.002

Stage2 ヒルクライム in HiLand

順位	エントラント	マシン	タイム	係数	ポイント
1位	トライアル	GT-R	34秒937	×(-30)	-1048.11
2位	マインズ	GT-R	35秒061		-1051.83
3位	HKS関西	ランサーエボリューション	37秒252		-1117.56
4位	Dai	セリカGT-FOUR	38秒702		-1161.06
5位	ブリッツ	セリカGT-FOUR	39秒057		-1171.71
6位	圭オフィス	シルビア	39秒484		-1184.52
7位	レイブロス	スープラ	39秒575		-1187.25
8位	エスプリ	シルビア	40秒809		-1224.27
9位	ガレージ福井	MR2	41秒180		-1235.40

RE雨宮：リタイア

Stage3 ゼロヨン in HiLand

順位	エントラント	マシン	タイム	係数	ポイント
1位	トライアル	GT-R	11秒560	×(-70)	-809.20
2位	マインズ	GT-R	11秒657		-815.99
3位	ガレージ福井	MR2	12秒342		-863.94
4位	HKS関西	ランサーエボリューション	13秒186		-923.02
5位	エスプリ	シルビア	13秒193		-923.51
6位	Dai	セリカ GT-FOUR	13秒624		-953.68
7位	ブリッツ	セリカ GT-FOUR	13秒633		-954.31
8位	圭オフィス	シルビア	14秒040		-982.80
9位	レイブロス	スープラ	14秒293		-1000.51

RE雨宮：リタイア

Stage4 ドリフト・パフォーマンス in EBISU

順位	エントラント	マシン	審査員採点ポイント	係数	ポイント
1位	トライアル	GT-R	9.50	×40	380.0
2位	圭オフィス	シルビア	8.08		323.2
3位	レイブロス	スープラ	7.30		292.0
4位	Dai	セリカGT-FOUR	7.00		280.0
5位	HKS関西	ランサーエボリューション	6.15		246.0
6位	マインズ	GT-R	5.78		231.2
7位	ブリッツ	セリカGT-FOUR	5.5		220.0
8位	ガレージ福井	MR2	5.09		203.6

エスプリ、RE雨宮：リタイア

Stage5 タイムアタック in TI

順位	エントラント	マシン	ラップタイム	係数	ポイント
1位	トライアル	GT-R	1分52秒291	×(-10)	-1122.91
2位	レイブロス	スープラ	1分55秒090		-1150.90
3位	マインズ	GT-R	1分59秒259		-1192.59
4位	HKS関西	ランサーエボリューション	2分04秒406		-1244.06
5位	圭オフィス	シルビア	2分06秒714		-1267.14
6位	ブリッツ	セリカGT-FOUR	2分07秒225		-1272.25
7位	ガレージ福井	MR2	2分10秒864		-1308.64

RE雨宮、エスプリ、Dai：リタイア

ラリー区間に設定された公道では、入念に何回もミーティングが行われ、万全を期した。

Stage6 最高速 in YATABE

順位	エントラント	マシン	最高速	係数	ポイント
1位	トライアル	GT-R	302.90km/h	×3	908.70
2位	レイブロス	スープラ	295.57km/h		886.71
3位	ガレージ福井	MR2	285.37km/h		856.11
4位	Dai	セリカGT-FOUR	247.08km/h		741.24
5位	ブリッツ	セリカGT-FOUR	242.59km/h		727.77
6位	HKS関西	ランサーエボリューション	240.00km/h		720.00
7位	マインズ	GT-R	239.44km/h		718.32
8位	圭オフィス	シルビア	238.33km/h		714.99

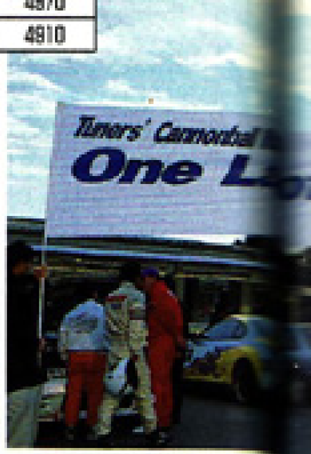
RE雨宮、エスプリ：リタイア

All Stage ツーリング

順位	エントラント	マシン	参加ポイント	燃費	アドバンテージ	ペナルティ	加獲得ポイント
1位	マインズ	GT-R	5000	92	30	0	5122
2位	レイブロス	スープラ	5000	92	0	0	5092
3位	圭オフィス	シルビア	5000	97	0	-30	5067
4位	HKS関西	ランサーエボリューション	5000	83	30	-60	5053
5位	Dai	セリカGT-FOUR	5000	0	0	0	5000
6位	ブリッツ	セリカGT-FOUR	5000	0	0	-30	4970
6位	ガレージ福井	MR2	5000	0	0	-30	4970
8位	トライアル	GT-R	5000	0	0	-90	4910

RE雨宮、エスプリ：リタイア

※参加ポイントは、ツーリングに参加した時点ですべてのエントラントに与えられる持ち点。燃費は、谷田部から仙台、エビス経由TIサーキットまでの測定区間(約1450km)での燃料消費率(km/ℓ)に係数10をかけたものを加点ポイントとした(ただし、申告漏れ等により燃費計測不能となった場合は0ポイント)。アドバンテージは、マインズのドリフト専用ROM、HKS関西の扇がドリパフォでウケて、それぞれ30ポイント獲得。ペナルティは、圭オフィス、ガレージ福井が規定時間内到着規定の遅刻1回でそれぞれマイナス30ポイント、ブリッツがTIでの赤旗無視でマイナス30ポイント、同じくHKS関西も赤旗無視、さらに遅刻1回で合わせてマイナス60ポイント、トライアルはツーリング区間ルートミス3回でマイナス90ポイント、それぞれ減点となった。



総合結果

順位	エントラント	マシン	合計獲得ポイント
1位	トライアル	GT-R	2937.478
2位	マインズ	GT-R	2911.852
3位	レイブロス	スープラ	2735.897
4位	HKS関西	ランサーエボリューション	2588.547
5位	圭オフィス	シルビア	2554.880
6位	ガレージ福井	MR2	2495.541
7位	ブリッツ	セリカGT-FOUR	2361.906
—	Dai	セリカGT-FOUR	Stage5リタイヤのため集計できず
—	エスプリ	シルビア	Stage3後リタイア
—	RE雨宮	FD3S	Stage1後リタイア

※チャレンジャーはRE雨宮自動車・雨宮勇美(RX-7)/エスプリ・前川　勝(シルビア)/HKS関西サービス・向井敏之(ランエボ)/ガレージ福井・横山耕治(MR-2)/圭オフィス・北原慎一(シルビア)/トライアル・牧原道夫(GT-R)/ブリッツ・金子　豊(セリカ)/マインズ・新倉通蔵(GT-R)/レイブロス・斯波眞澄(スープラ)に、特別参加:OPTION・稲田大二郎(セリカ)が加わり、競技やツーリング区間において、ポイント争いを展開。

初戦ジムカーナ終了後、RE雨宮の離脱により、9台によって競技が進行、そして、ゼロヨン終了時点で、エスプリもリタイア。8台に絞られたポイント争奪戦は、最終ステージまでもつれ込んだ。

競技獲得ポイントでは、5ステージでトップになったトライアルがダントツ。しかし、各ステージをそつなくこなしたマインズは、ツーリング・ステージでも確実にポイントを稼ぎ、結果1位のトライアルにわずか25ポイント差の2位となった。この差はツーリング区間の加減点の設定いかんでは、十分逆転の可能性もあったものだった。

競技ステージにおいて、速く走ることは必要条件のチューナー'Sキャノンボール。でもそれだけではポイントは稼げない。ラリー区間とも言えるツーリングステージをも含め、バランス良くこなせるか、あるいはダントツの得意技を発揮できるかが、魅力のチューンド・パフォーマンスなのだ。今回は結果的にはGT-R勢が1、2位を独占したが、決して2位以下に大差を付けた訳ではないのだ。

ジャパンは、合法的に行い、ツーリング区間はラリー競技とし、クルマを思う存分走らせるところは、各競技ステージとした。これが、現代の交通事情では限界かもしれない。しかし、各競技ステージを結ぶ公道にあっても、もっともっとエキサイティングなクルマとの楽しみ方はあるはずなのだから……。

RE雨宮自動車 ☎03-3649-1604/カーショップエスプリ ☎0593-82-4694/HKS関西サービス ☎07438-4-0126/ガレージ福井SPL ☎0776-67-2980/圭オフィス ☎0266-77-2109/トライアル ☎0722-54-7039/ブリッツ ☎03-3432-6718/マインズウェイブ ☎0468-57-3313/レイブロス ☎06-744-6789